



高齢者の方が安心して暮らせるまちに

高齢者の方への主な福祉施策

市では、介護保険のほかに下表の事業を実施しています。
※訪問調査のうえ、サービスの提供を決定する事業があります。

◆高齢者支援課
(☎042-438-4028)
(※は☎042-438-4029へ
お問い合わせください)

サービス名	内容/対象
高齢者福祉 手技治療割引券支給	はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧料金割引券 (1回につき1,000円割引)を月1枚支給 ※自己負担：施術料金から1,000円を差し引いた額 対65歳以上の方
高齢者配食	昼食を週6回(月～土曜日)、希望する曜日に配食 ※自己負担：1食当たり411円 対65歳以上の一人暮らしまたは65歳以上の方のみの世帯で、配食を必要と認められた方(日中、65歳以上の方のみで生活している場合も含む)
認知症および ねたきり高齢者等 紙おむつ給付	自宅に紙おむつ(種類により枚数制限あり)を配達 ※自己負担：1割(生活保護世帯などを除く) ※紙おむつ助成金との同月での併給不可 対常時おむつを使用している40歳以上の①または②に該当する方 ①寝たきり、またはそれに準ずる状態 ②認知症により重度の介護が必要な状態
高齢者等紙おむつ 助成金交付	月額4,500円を上限に助成 ※紙おむつ給付サービスとの同月での併給不可 対40歳以上で、介護保険で要介護1以上の認定を受け、紙おむつの持ち込みを禁止している医療保険適用の病院に入院し、紙おむつ代を病院に支払っている方 ※生活保護受給の方を除く
ねたきり高齢者 理・美容券交付	理・美容師の訪問により、調髪・顔剃りまたはカット・シャンプーを受けられるサービス券を、年4枚まで交付 ※自己負担：1割(生活保護世帯などを除く) 対65歳以上の寝たきり、またはそれに準じる方
ねたきり高齢者等 寝具乾燥	月1回、寝具乾燥サービス車が家庭を訪問 ※自己負担：1割(生活保護世帯などを除く) 対65歳以上の寝たきり、またはそれに準じる方
高齢者緊急通報・ 火災安全システム 設置	緊急通報システム・火災安全システムを通して緊急事態を受信センターに通報できます。 ※自己負担：1割(生活保護世帯などを除く) 対65歳以上の一人暮らしまたは65歳以上の方のみの世帯で、慢性疾患などがあり常時注意を必要とする方 ※世帯の場合は、世帯全員に慢性疾患がある場合が対象(医師の意見書が必要)
高齢者住宅用 防災機器給付	火災警報器・自動消火装置・ガス安全システムまたは電磁調理器のうち、必要と認められる機器を給付(設置) ※自己負担：設置費用の1割相当分 ※壁の材質により設置できない場合あり 対65歳以上の一人暮らしまたは65歳以上の方のみの世帯で、認知症など心身機能の低下に伴い防火などの配慮が必要と認められる方
認知症高齢者 徘徊位置探索	徘徊高齢者の早期発見と安全の確保に役立てるため、介護者に位置情報専用探索器を貸与 ※自己負担：1割(生活保護世帯などを除く) 対65歳以上で、介護保険で要支援・要介護または総合事業対象者の認定を受け、認知症により徘徊行動の著しい方
高齢者入浴サービス	通所による入浴(週1回まで) ※自己負担：1割(生活保護世帯などを除く) 対65歳以上で、介護保険で要介護3以上の認定を受け、介護保険の通所介護による入浴または訪問による入浴が困難な方
高齢者等外出支援	介助員を配置したリフト付きの福祉車両などを用いた外出支援(利用者の居宅を中心とした半径30kmの範囲内) ※自己負担：実車料金(メーター料金)・有料道路料金・駐車料金(所得に応じた減額措置あり) 対40歳以上で、介護保険で要支援・要介護または総合事業対象者の認定を受け、一般の公共交通機関や手段では外出が困難な、現在在宅で居住している方
高齢者緊急短期入所 ※	施設の緊急ベッドを確保 ※自己負担あり 対①おおむね65歳以上で、虐待・放置などにより緊急に施設入所などによる保護を必要とする方 ②介護者の病気・けがなどの緊急事態により適切な介護を受けることができなくなり、施設入所による保護が必要と市長が認めた方

高齢福祉サービス

サービス名	内容/対象
高齢者日常生活 用具等給付	介護保険対象外の用具や日常生活に必要な歩行支援用具などの給付 ●自立(非該当)、要支援・要介護・総合事業対象者の認定を受けた方：難燃性寝具・洗髪器・空気清浄機 ●自立(非該当)の認定を受けた方：歩行補助杖・入浴補助用具・スロープ・歩行器・手すり 対65歳以上で上記介護認定を受け、用具などの給付が必要と認められる方 ※給付限度額あり ※自己負担：1割(生活保護世帯などを除く)
高齢者入浴券支給	市内公衆浴場の入浴券を月1人10枚を上限に支給 対自宅に風呂がない65歳以上の一人暮らしまたは70歳以上の方のみの世帯(身体的な理由で自宅の風呂を使用できない場合はお問い合わせください)
自立支援住宅 改修費給付	転倒防止などのための、手すりの取り付けや段差解消など ●改修の種類：手すりの取り付け・床段差の解消・滑りの防止・移動円滑化のための床材の変更・引き戸などへの扉の取り換え・洋式便器などへの便器の取り換え・そのほか各工事に伴う必要な工事 ※助成限度額あり。承認前の工事は対象外 ※自己負担：1割(生活保護世帯などを除く) 対65歳以上で、介護保険で自立(非該当)の認定を受けサービスが必要と認められる方
高齢者住宅 改造費給付	介護保険対象外で、必要と認められる住宅改造 ●改造の種類：①浴槽の取り換えおよびこれに付帯して必要な給湯設備などの工事(ユニットバス・システムバスは要相談) ②流し・洗面台の取り換えおよびこれに付帯して必要な給湯設備などの工事 ※助成限度額あり。承認前の工事は対象外 ※自己負担：1割(生活保護世帯などを除く) 対65歳以上の介護保険で要支援・要介護または総合事業対象者の認定を受け、サービスが必要と認められる方
高齢者家具等 転倒防止器具取り付け	対65歳以上の方のみの世帯で、過去に市の事業で家具等転倒防止器具の給付および取り付けをしていない世帯 ※取り付けは市指定のもので数に上限あり ※器具によってはネジで固定するため、壁や家具に穴が開きます。
車いすの貸し出し	1カ月を上限に貸与 対一時的に車いすを必要とする方(介護保険サービスで貸与を受けられる方、施設に入所または病院に入院している方などは対象外)
敬老金の贈呈	9月に敬老金を贈呈(88歳の方：1万円、100歳の方：5万円)
家族介護慰労金支給	慰労金を支給 対次の要件を全て満たしている市内の65歳以上の方を過去1年以上介護し、過去1年以上市民税非課税世帯に属する同居の家族介護者 ①過去1年以上、市民税非課税世帯で要介護4または5で介護保険サービスを無受給(年間7日間までのショートステイを除く) ②過去1年間に90日以上長期入院をしていない
介護職員初任者研修	対市内在住・在勤で、既に介護職員として働いている・働くことが決まっている・働くことを希望する方 ※自己負担あり
在宅介護講習会	介護に必要な知識や技術の習得 対要介護者のいる家庭の介護者など
高齢者いきいき ミニデイ ※	ミニデイ協力員が中心となり、趣味・レクリエーション・学習などの生きがいの場を提供。またその場を提供している個人・団体への活動費を一部助成 ※3月31日をもって新規申請の受付終了 対市内在住のおおむね65歳以上で、一人暮らしや虚弱などのため、閉じこもりがちな方

補装具・日常生活用具など

介護・日常生活の援助など